

すわこ文化村第44回企画

放射線を浴びた

X年後



1954年、南の海で水爆実験が行われた。被ばくマクロは廃棄され、漁師たちは病に倒れた。その後、200万ドルと引き換えに、すべての魚が日本の食卓にあがった！「セシウム、機密文書、もろく砕けた人骨…」見えてきたのは、X年後の驚くべき事態だった。

日本列島は「死の灰」で覆われていた

屈強な海の男たちが次々にガンで死んでいく…
水爆実験で日本中に高濃度の放射線が降り注いだ…
これでいいのか、原発と核実験で汚染され続ける地球

南海放送(愛媛県内のテレビ局)2012年製作

1954年、ビキニ水爆実験で被ばくした漁船は「第5福竜丸」だけではなかった。全国を調査して、消息が分かった乗組員は241人。生存していれば50代から60代のこの時期に、既に3分の1が死亡していた。そして、実は濃い放射性物質が日本全土に降り注いでいたことが判明した。



2013 8月4日(日)

諏訪湖ハイツ コンベンションホール(中3階)

上映開始時刻

午前10:00・午後1:30・午後6:00

上映時間

映画83分・解説15分

入場料

一律1000円

30歳以下中学生まで500円

問い合わせ先 080-1040-7463 (すわこ文化村)